

研究課題名	肺がん頭蓋内転移に対する新規抗がん剤の検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 脳神経外科 氏名 玉置 正史
研究期間	(西暦) 2025年 8月 ～ (西暦) 2026年 1月
研究の意義・目的	非小細胞肺癌の頭蓋内転移後の平均生存期間は約3-11ヶ月とされているが近年分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤など新規がん治療薬により生存率は改善している。当院における肺がん頭蓋内転移の治療成績を後方視的に検討する。
研究の方法 (対象期間含む)	2013年1月から2022年12月までに初回治療を行った非小細胞肺がん頭蓋内転移の患者119例を対象に、診断(遺伝子変異を含む)、治療内容(手術、放射線治療、抗癌剤)、転帰についてカルテベースで調査する。
①試料・情報の利用 目的および利用方法  ②利用し、又は提供する 試料・情報の項目  ③試料・情報の取得 の方法  ④利用する者の範囲  ⑤試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称	<p>①得られた診療情報は担当研究者が本研究に利用することのみを目的とする。この研究結果は担当研究者が研究に関連する学会で報告し、関連する分野の学術雑誌に論文として公表することもある。公表する際には個人が特定できないような形で診療情報を利用する。</p> <p>②患者の性別、年齢、診断、転帰などをカルテベースで調査する</p> <p>③上記</p> <p>④研究責任者、研究分担者</p> <p>⑤武蔵野赤十字病院 脳神経外科 玉置 正史 ならびに 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之</p>
問合せ先	<p>当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 脳神経外科 氏名 玉置正史</p> <p>TEL : 0422-32-3111 (代表) 6771 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525</p>